



下水道を使用している皆様へ 「汚泥を少なくする取り組み」について ～下水道処理場から緊急のお願い～

下水処理場では皆様が毎日、安心して生活が送れるようご家庭の台所やお風呂、トイレなどで使用された汚れた水（下水）をきれいな水にして川や海に戻しています。

汚れた水をきれいにするにより汚泥と呼ばれるものが発生しますが、これまでテレビや新聞などでも報道されているとおり、この汚泥から東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故により放出された放射性物質が検出されました。

このため汚泥を下水処理場内に一時保管していますが、この状態が長く続くと最悪の場合、下水の処理に影響が出る可能性があります。

汚泥の安全な処理方法については、現在、各関係機関において対応を検討しておりますが、未だ解決には至っておりません。

このような状況をご理解頂き、下水道を使用している皆様方に、ぜひ「汚泥を少なくする取り組み」にご協力をお願いします。

【取り組みのポイント】

○台所で使用している水の汚れを少なくする4つのポイント

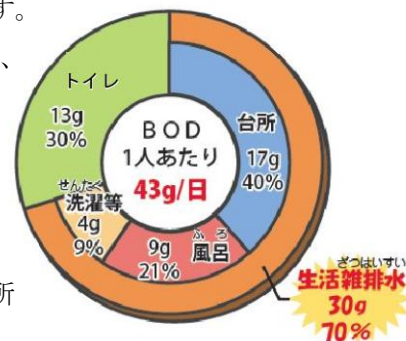
- ①野菜くずは、水切りネットなどを使用し、下水へ流さないようにしましょう！
- ②食べ残しが残らないよう料理は必要な分だけ作って残さず食べましょう！
- ③汚れた食器やフライパンに残った油は、いらぬ紙で拭き取ってから洗いましょう！
- ④天ぷら油などを捨てる場合は、市販の油固化剤を用いるか、新聞紙に吸い込ませるなどして、燃えるゴミとして処分しましょう！



下水に含まれる汚れの量が多いと、汚泥がたくさん発生します。たとえば4人家族の世帯では1日1m³の水道水を台所やお風呂、トイレなどで使用していますが、使用した後の水1m³には、約170gの汚れが含まれています。

(魚がすめる水の汚れは、1m³当り5g程度です。)

170gの汚れのうち、40%に相当する、約70gが台所からの汚れですので、汚泥の発生量を少なくするためには、台所から汚れを少なくすることが一番効果的な取り組みとなります。



○洗濯で使用している水の汚れを少なくする2つのポイント

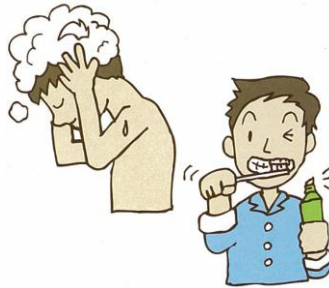
- ①洗剤の使用量は適正に使いましょう！
- ②合成洗剤や、中性洗剤の使用量は、多すぎないように適量を使いましょう！

○風呂・洗面所で使用している水の汚れを少なくする2つのポイント

- ①シャンプーなどの使用量は減らしましょう！
- ②歯磨き粉の使用量を少なめにしましょう！

○トイレで使用している水の汚れを少なくする2つのポイント

- ①水に溶けないティッシュペーパー等を流さないようにしましょう！
- ②紙おむつや生理用品、たばこ等のごみは流さないようにしましょう！



○台所やお風呂、トイレなどで使用している水の使用量を少なくする

台所やお風呂、トイレなどで使用している水の使用量を少なくしましょう！

※水の使用量を減らすことにより上下水道料金の削減にもつながります

下水処理場では、1 m³ の下水を処理すると、約1 kg の汚泥が発生します。下水道を使用している方々が、仮に、水道水の使用量を10%減らすと、汚泥の発生量を0.1 kg 減らすことができます。

たとえば、毎日50,000 m³の下水を処理している下水処理場では、処理水量が45,000 m³になりますので、毎日発生する脱水汚泥は50トンから45トンとなり、5トン減らすことができます。

～皆様方のご協力をよろしくお願いします

